

【重要】お客様保存用



## 取扱説明書

### 製品型式

SHSC-H03	SHSC-H03-L
SHSC-H06	SHSC-H06-L
SHSC-H10	SHSC-H10-L

- この度はサイエンス製品をお求め頂きまして、誠に有難う御座います。この説明書を良くお読みになって、安全に正しくご使用下さい。
- いつでも見られるように、取扱説明書は大切に保管して下さい。
- お客様は内容を良くお確かめ頂き記入の上、保証書控えの返却をお願い致します。

# 目次

## 必ずお読みください

安全上のご注意 .....	3
---------------	---

## 各部の名称

本体 .....	5
コントローラー .....	6
コントローラー液晶画面 .....	7
制御盤 操作パネル .....	8
システム構成例 .....	9

## 基本的な使いかた

運転する .....	10
曜日・時刻を合わせる .....	11
温度を設定する .....	12
保温を停止するとき .....	12
お湯をはる .....	13
足し湯をする .....	13
排水をする .....	14

## 便利・上手な使いかた

入浴時間の予約 .....	15
24 時間運転設定 .....	16
入浴タイマー .....	17
滅菌時間の設定方法 .....	18

## お手入れと点検

浴槽水の交換 .....	19
ヘアキャッチャーの清掃 .....	20
塩素薬注器 エアの抜き方 .....	22

## 困ったときは・・・

エラー表示について .....	24
浴槽水が濁る・臭う .....	24
保証とアフターサービス .....	25

# 安全上のご注意

## 必ずお守りください

この設置工事要領書には、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



### 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



### 警告

- 本体の設置は、「設置工事要領書」にしたがって確実に行ってください。また、電気工事が必要な場合は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。配線等に不備があると漏電や火災の恐れがあります。
- 本書に従い確実に設置を行ってください。設置が不完全な場合、感電・火災・けが・水漏れの恐れがあります。
- 本体を改造したり、別の機器を接続したりしないでください。火災・漏電の恐れがあります。
- 本体を傾けたり、倒したり本体の上に重いものを乗せたりしないでください。火災・感電の恐れがあります。
- 燃えやすい物を本体に乗せたり、近づけたりしないでください。火災・感電の恐れがあります。
- 濡れた手で電装品を触らないでください。感電の恐れがあります。
- 制御盤に水がかかった場合やこげ臭いなどの異常があった場合は本体ブレーカーを OFF にし販売店にご相談ください。
- 押入れ、物置等の密閉された場所や、燃えやすいものが近くにある場所に本体を設置しないでください。火災の恐れがあります。
- 本体は地盤強度を確認の上、本書に従い必ず水平に設置してください。設置が不完全な場合、火災・けが・水漏れの恐れがあります。
- アースの接続を確認してください。法令によりD種接地工事が義務づけられています。アースは絶対に外さないでください。アースが不完全な場合、感電の恐れがあります。
- 使用する前には、必ず本体の各部に異常がないことを確認してください。また、各部に亀裂、破損、へこみ、まがり、ゆがみが生じた場合には使用しないでください。
- 空運転（浴槽に水がない状態での運転）は絶対にしないでください。火災の恐れがあります。
- 入浴前に必ず湯かげんを確かめてください。やけどの恐れがあります。
- 浴槽水にはもぐらないでください。また吸込口のカバーは外さないでください。髪の毛が吸込まれたり、おぼれたりして事故につながる恐れがあります。
- 浴槽水は、シャワーに使用しないでください。
- 浴槽水は飲料ではありません。飲まないで下さい。
- お手入れや点検時は、必ず制御盤ブレーカーを OFF にしてください。
- 小さなお子様が入浴される場合は、浴槽に落ちないように特に注意してください。また、小さなお子様だけでの入浴を避け、必ず大人の方が一緒に入浴してください。
- ご使用にあたっては、年齢・体質・体調を考慮して温度の設定をおこなってください。

- 次の方は、入浴しないでください。
  - ・医師より入浴を禁じられている方。
  - ・飲酒後または酒気を帯びている方。
  - ・体力の弱っている方、体調の悪い方。
- 次の場合においては、医師に相談し、指示に従ってください。
  - ・妊産婦
  - ・疾病を患っている方（伝染病等）
  - ・体調の悪い方
  - ・体力の弱っている方

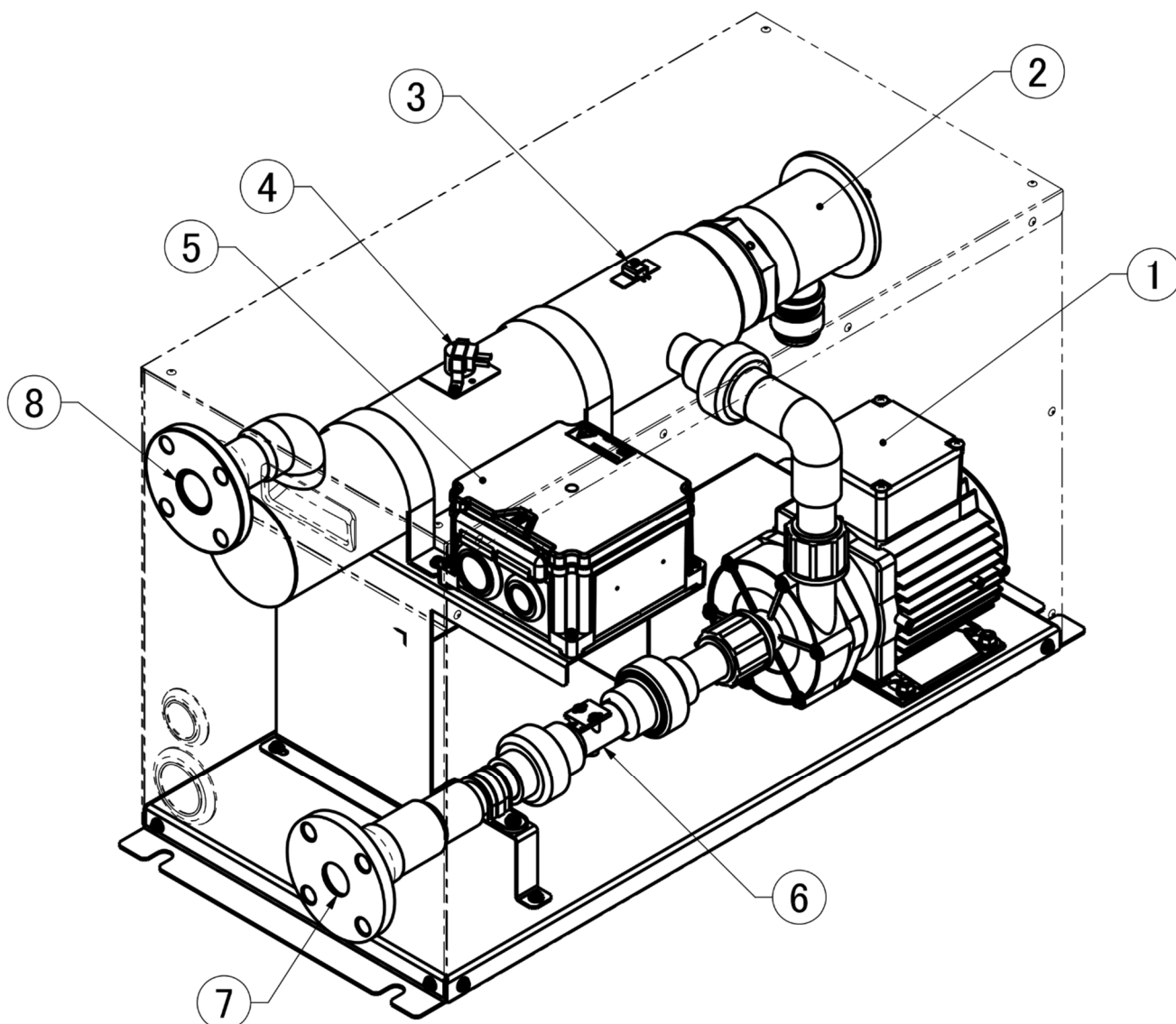
## 注意

- 浴槽内で入浴剤、温泉水、硫黄成分、酸性、アルカリ性の強いものや石鹼などを使用しないでください。循環ポンプ等の故障の原因となります。また、浴槽にタオル等を入れますと濁りの原因となります。
- 温泉で使用する場合は、販売店に成分表を提示してご相談ください。
- 井水を使用する場合は、鉄分・カルシウム等のスケール因子の物質を除去してください。
- コントローラーには直接水をかけないでください。故障の原因になることがあります。
- 過度な温度での湯張り、足し湯はおこなわないでください。必要以上に熱くすると、故障の原因になることがあります。
- ご使用により皮膚に異常を感じた場合、あるいはその他疾患がある方は専門医にご相談ください。
- 雷雨時は本体ブレーカーを OFF にしてください。故障の原因となることがあります。
- 循環口をタオルや手、足などでふさがないでください。故障の原因となることがあります。

## 使用上のお願い

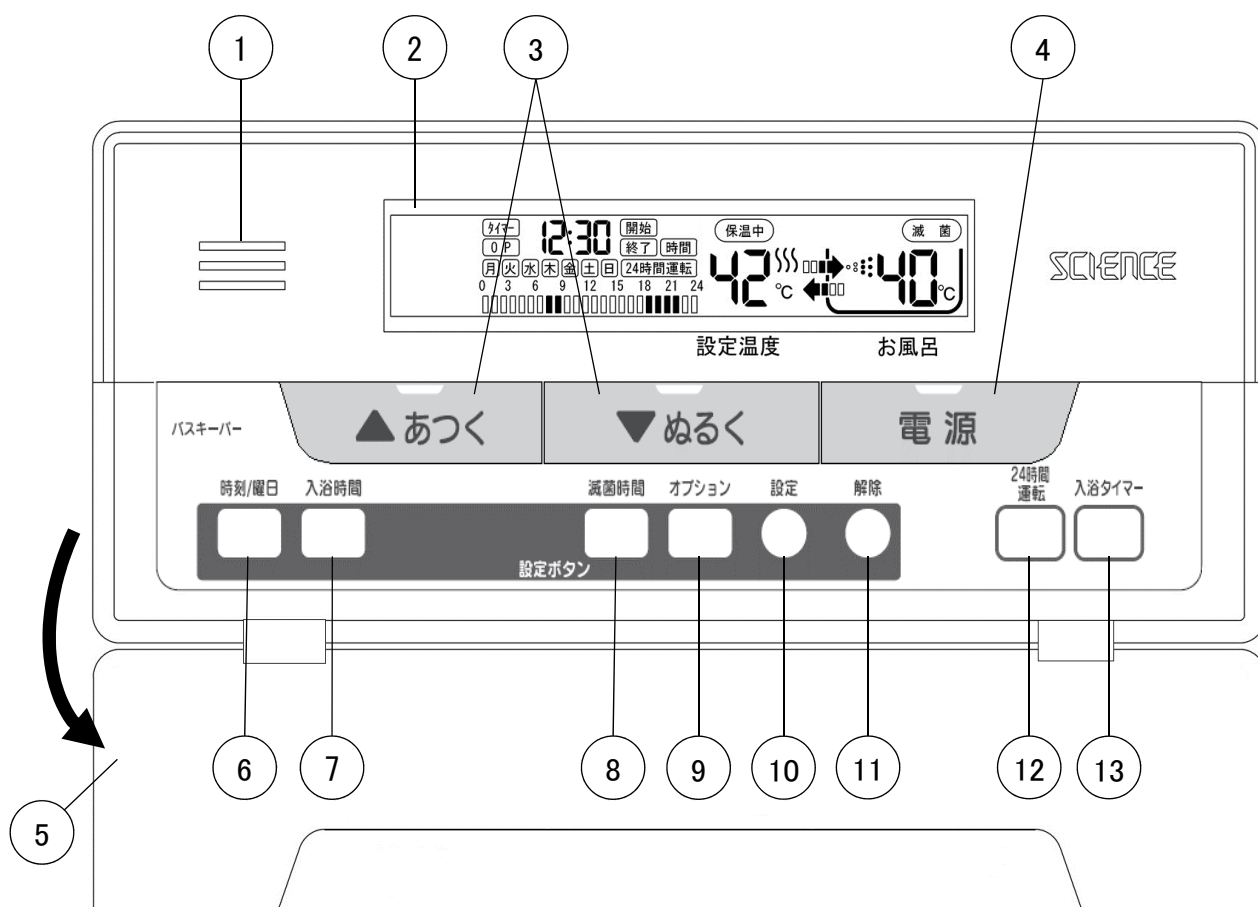
- 浴槽水交換は、1日に1回おこなってください。（本機はろ過機機能が付いておりません）
- 浴槽のフチに喫水線がつくことがありますので、スポンジ等の柔らかい物で汚れを落としてください。
- 浴槽の中にぬめりが発生した場合、入浴後スポンジ等のやわらかい物でぬめりを落としてください。
- 直射日光が長時間当たると、藻が生える場合があります。人体には影響はありませんが、気になる場合はスポンジ等の柔らかい物で付着物を取り除いてください。
- 本体のヒーターは浴槽水の保温を前提としたものです。水からの焚き上げ、短時間での加温には別熱源が必要になります。
- 寒冷地・冬季のご使用は予約運転を早めにセットしてください。
- 浴槽水面が吐出口より上になるように、お湯を張ってください。
- ヘアキャッチャーが付いている場合は毎日洗浄してください。

# 本体



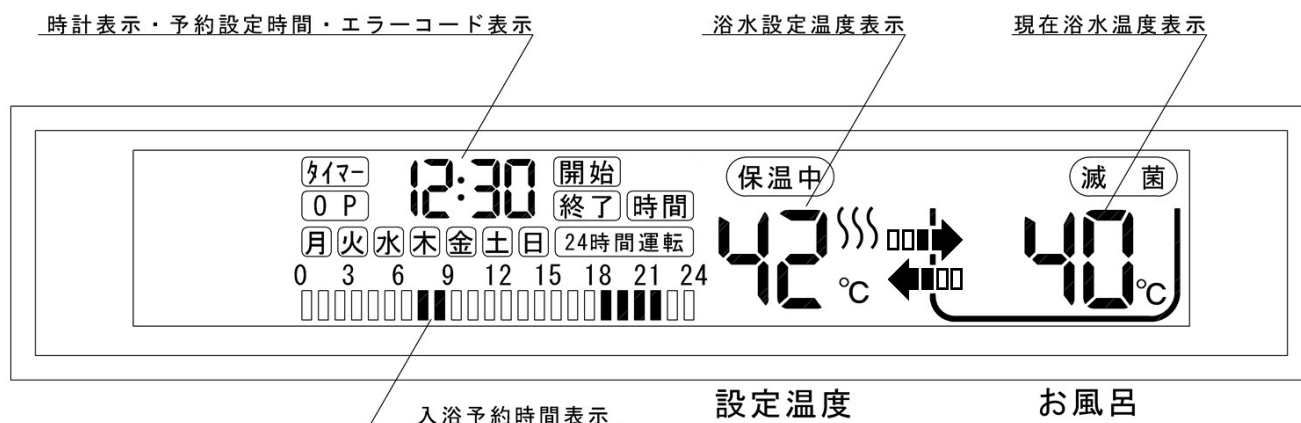
No.	名称	機能
①	循環ポンプ	浴水を循環するポンプです。
②	ヒーター	お湯を加熱します。
③	サーミスタ	水温を測定します。
④	サーモスタット	異常過熱時に電源を遮断します。
⑤	端子中継ボックス	ポンプ等の電線と制御盤との中継接続をします。
⑥	フロースイッチ	流量を監視し、空焚きを防止します。
⑦	循環入口 JIS 5K 25A	循環水の入口です。
⑧	循環出口 JIS 5K 25A	循環水の出口です。

## コントローラー



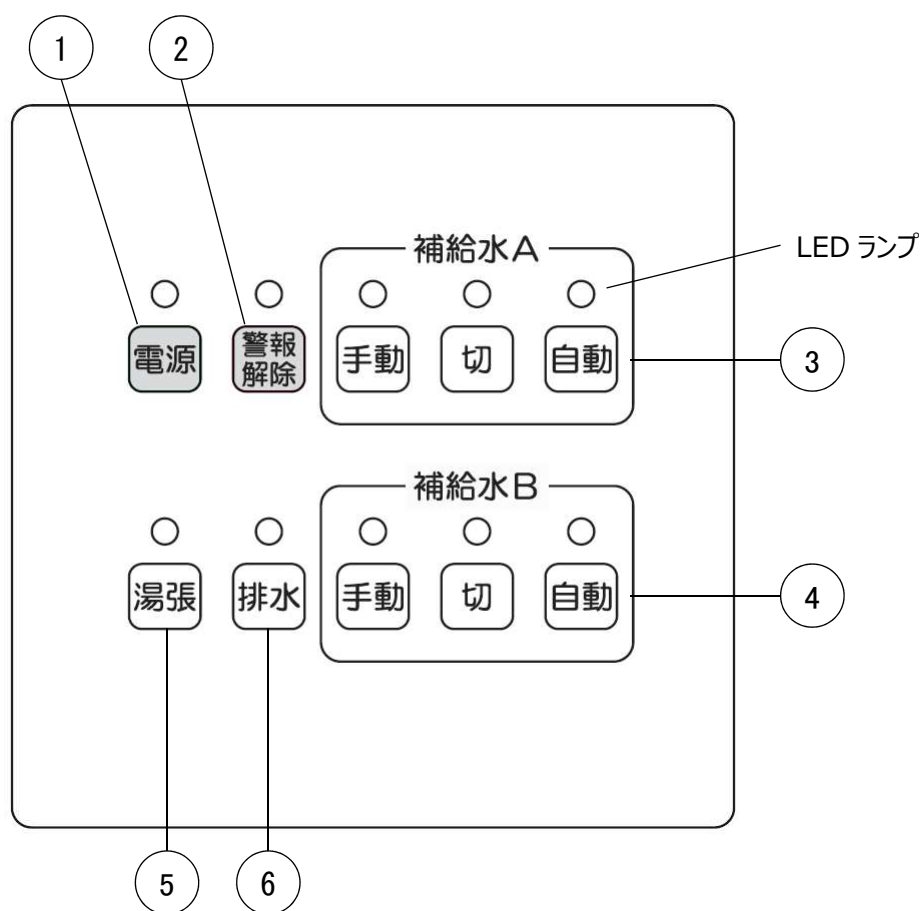
No.	名称	機能
①	スピーカー	操作音やお知らせ音が鳴ります。
②	液晶画面	時刻や浴水温度、設定、エラー等を表示します。
③	▲あつく ▼ぬるくボタン	【入浴温度】【入浴予約】【時計】の設定を行います。
④	電源ボタン	電源の入／切を行います。
⑤	操作パネル蓋	下側に開くと操作部が現れます。
⑥	時刻/曜日ボタン	現在時刻と現在曜日の設定をします。
⑦	入浴時間ボタン	入浴したい曜日と時間を予約設定します。
⑧	滅菌時間ボタン	薬液注入装置をオプションで取り付けた時に設定します。
⑨	オプションボタン	浴槽水位を表示する時に使います。 (圧力式水位センサーをオプションで取り付けた場合)
⑩	設定ボタン	設定モードにする時、または設定値を確定する時に使います。
⑪	解除ボタン	設定途中で解除したい時、エラーを解除する時に使います。
⑫	24時間運転ボタン	24時間連続運転にするときに使います。
⑬	入浴タイマーボタン	入浴時間のカウントダウンタイマーです。

# コントローラー液晶画面



表示	機能
タイマー	入浴時間の予約設定中／入浴タイマー設定中に点滅します。 入浴タイマー作動中に点灯します。
OP	浴槽水位表示中に点滅します。 補給水／湯張り／排水用電動弁が開いている時に点灯します。
開始	入浴時間の予約設定開始時に点滅します。
終了	入浴時間の予約設定終了時に点滅します。
時間	時刻設定時に点滅します。 時刻表示中に点灯します。
保温中	浴水の加熱中に点灯します。
滅菌	薬液注入装置(オプション)が作動している場合に点灯します。
24時間運転	24時間運転中に点灯します。
月～日	入浴時間設定の【曜日】設定時に点滅します。
)))	浴水の加熱中に点灯します。
◀▶▶▶	循環運転中(ポンプ作動中)にスクロールします。 また湯張り用電動弁、排水用電動弁が設置されている時は湯張り中、排水中にスクロールします。

## 制御盤 操作パネル

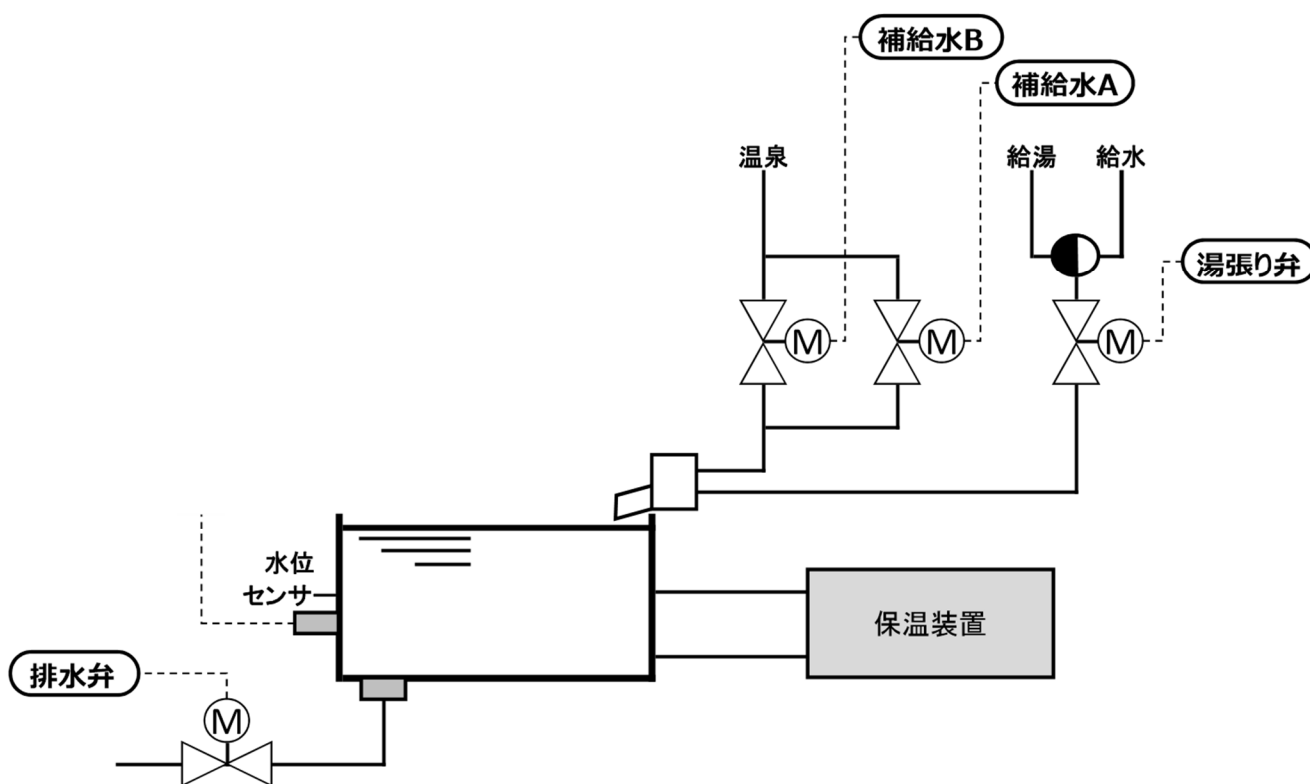


No.	名称	機能
①	電源ボタン	電源の入／切を行います。
②	警報解除ボタン	エラーを解除します。(エラー発生時、LED ランプ点滅)
③	補給水弁A モード切替	補給水弁Aの動作モードを切り替えます。 手動・・・補給水を流し続けます。(掛け流しをする時に使用します) 切・・・補給水を停止します。 自動・・・お湯が減ったら自動で足し湯をします。(満水で停止します)
④	補給水弁B モード切替	補給水弁Bの動作モードを切り替えます。
⑤	湯張ボタン	自動で湯張りをを行います。(電源 切の時のみ有効)
⑥	排水ボタン	自動で排水を行います。(電源 切の時のみ有効)



## システム構成例

本機のシステム構成の一例を示します。補給水弁は2つまで、湯張り弁、排水弁は各1つ設置可能です。湯張り弁、補給水弁を使用するには水位センサーの設置が必須です。



上記構成での湯張り、補給水の設定例は、

- ・湯張り弁・・・湯張りをする
- ・補給水 A・・・「手動」に設定し、掛け流しをする
- ・補給水 B・・・「自動」に設定し、お湯が減ったら足し湯をする

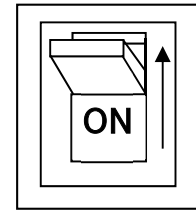
また、湯張り時に補給水 A と B から供給することも可能です。

## 運転する

### 1. 制御盤内の漏電遮断器を【ON:入】にする

コントローラーに時刻が表示されます。

<漏電遮断器>



### 2. コントローラー、または操作パネルの電源ボタンを押す

- ・コントローラーの LED ランプが点灯します。
- ・操作パネルの LED ランプが点灯します。

<コントローラー>



※曜日・時刻が設定されていないと運転しません。

⇒P.11 <曜日・時刻を合わせる>

※予約運転時間外は運転しません。

<操作パネル>



### 3. 停止する時はコントローラー、または操作パネルの電源ボタンを押す

- ・コントローラーの LED ランプが消灯し、停止します → 液晶画面は時刻表示になります。
- ・操作パネルの LED ランプが消灯し、停止します。

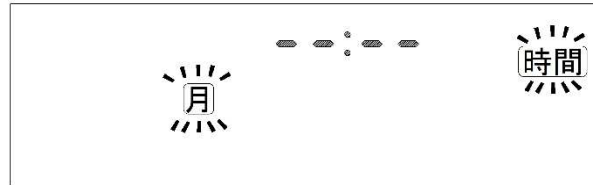


## 曜日・時刻を合わせる

1. コントローラー、または操作パネルの電源ボタンを押し、電源を【入】にする

2. 時刻／曜日ボタンを押す

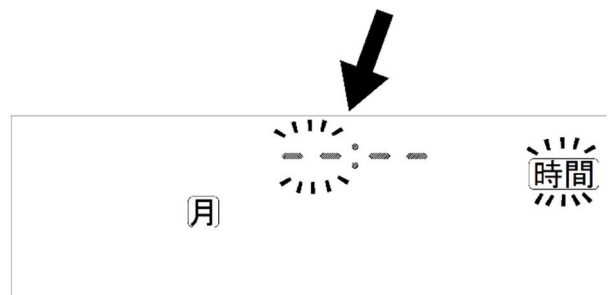
液晶画面に『曜日』と『時間』の部分が点滅します。



3. ▲あつくボタンまたは▼ぬるくボタンを押し、曜日を合わせる

4. 設定ボタンで確定

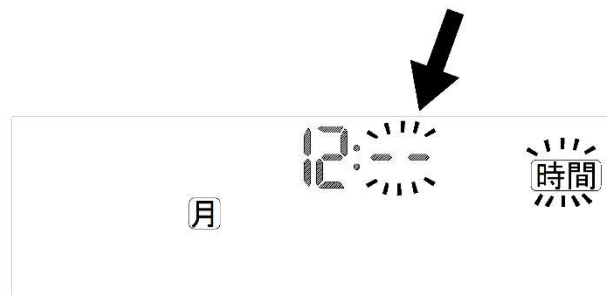
曜日が決定され、液晶画面の『時』が点滅します。



5. ▲あつくボタンまたは▼ぬるくボタンを押し、現在の時刻「時」を合わせる

6. 設定ボタンで確定

時刻「時」が決定され、液晶画面の『分』が点滅します。



7. ▲あつくボタンまたは▼ぬるくボタンを押し、現在の時刻「分」を合わせる

8. 設定ボタンで確定

曜日、時刻が決定します。

※操作中に解除ボタンを押すと、設定変更をキャンセルします。

※操作中に 15 秒以上放置すると、設定変更をキャンセルします。

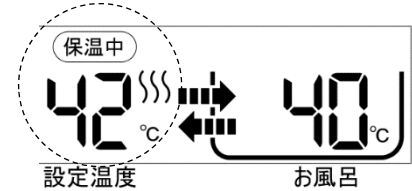
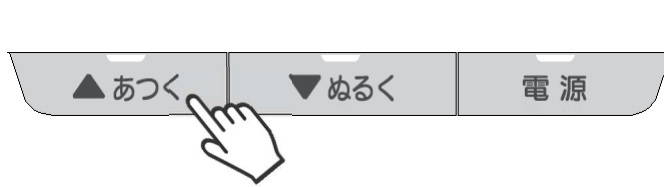
※▲あつくボタンまたは▼ぬるくボタンを長押しすると曜日、数字が連続して進みます。


※本体のブレーカーが OFF のまま 24 時間以上経過すると、曜日・時刻がリセットされる場合があります。

## 温度を設定する

### 1. ▲あつくボタンまたは▼ぬるくボタンを押し、設定温度を調整する

入浴温度は、**36～45℃**の範囲で**1℃刻み**で設定できます。



※設定温度より現在温度が低い場合、 と**保温中**が点灯します。

※冷却機能はありませんので、現在温度より設定温度を低くしても浴槽水はぬるくなりません。

(浴槽水は自然放熱でぬるくなります。)

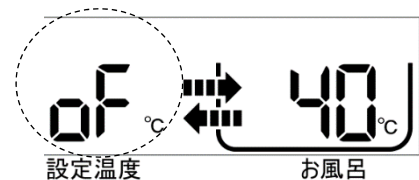
## 保温を停止するとき

入浴時間外に保温を停止する場合に使用してください。

### 1. ▼ぬるくボタンを押し、設定温度を 36℃より下げる

設定温度の表示が『oF』になり、保温運転を停止します。

(浴槽水の循環のみ行います)



※24 時間運転中、入浴予約時間内でも保温運転を停止します。

※ヒーターは保温用のため、温度を上げるのに時間がかかります。入浴時間外でも保温しておくことをお勧めします。

※夏季など、外気温度が高くなると設定温度を「oF」にしても浴槽水の温度が上がる場合があります。

## お湯をはる

- ・設定した湯量で自動でお湯をはります。
- ・水位センサー、及び補給水電動弁または湯張り電動弁の設置が必要です。

### 1. コントローラー、または操作パネルの電源ボタンを押し、電源を【切】にする

電源が「切」のときのみ、湯張り運転ができます。

### 2. コントローラーの▲あつくボタンまたは▼ぬるくボタンを同時に押す、または操作パネルの湯張ボタンを押す

<コントローラー>

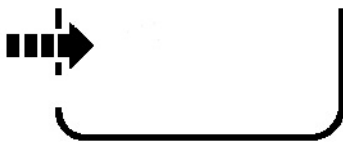


<操作パネル>

または



- 湯張りが始まります。



※湯張り中に再度ボタン操作を行うと、湯張りを停止します。

※すでに設定湯量を上回っているときは、湯張りは行いません。(コントローラー表示、操作パネルのランプが点滅します)

### 3. 満水に達すると自動で湯張りを停止します。

※湯張り後に自動保温運転することも可能です。設定方法は販売店にお尋ねください。

## 足し湯をする

- ・お湯が減ったときに自動で足し湯をします。掛け流し、足し湯をしないようにすることもできます。
- ・設定の切り替えは、P.8 補給水弁 A、補給水弁 B モード切替を参照してください。
- ・水位センサー、及び補給水電動弁の設置が必要です。

## 排水をする

・排水電動弁が設置されていると、コントローラーまたは操作パネルから排水することができます。

### 1. コントローラー、または操作パネルの電源ボタンを押し、電源を【切】にする

電源が「切」のときのみ、排水ができます。

### 2. コントローラーの時刻/曜日ボタンおよび入浴タイマーボタンを同時に5秒間押す、または操作パネルの排水ボタンを押す

<コントローラー>



<操作パネル>



●排水が始まります。



※排水中に再度ボタン操作を行うと、排水を停止します。

### 3. 排水が完了したら、2. のボタン操作を行い、排水を停止します

※排水が完了したら、必ず排水を停止してください。排水を停止しないと湯張り操作ができません。

## 入浴時間の予約

曜日ごとに入浴したい時間を予約できます。下表に予約時間の覚え書きを記入してから設定すると便利です。

	第1予約			第2予約		
月	:	~	:	:	~	:
火	:	~	:	:	~	:
水	:	~	:	:	~	:
木	:	~	:	:	~	:
金	:	~	:	:	~	:
土	:	~	:	:	~	:
日	:	~	:	:	~	:

### 例：入浴時間を水曜日の6:00～9:00と17:00～24:00に設定する場合

1. **入浴時間**ボタンを押します

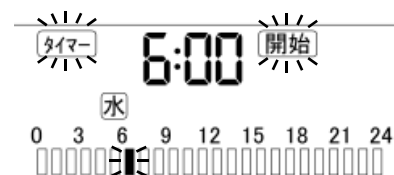


2. **▲あつく**ボタンを押し、水曜日を選択し  
**設定**ボタンを押します。

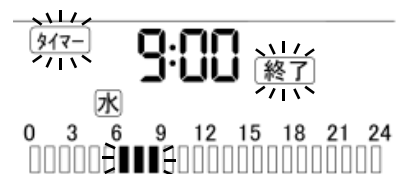


※1週間同じ時間設定にする場合、**▼ぬるく**ボタンを1回押すと月～日曜日を一括で設定することができます。

3. **▲あつく**ボタンを押し、入浴時間バーを  
6:00に合わせ、**設定**ボタンを押します。

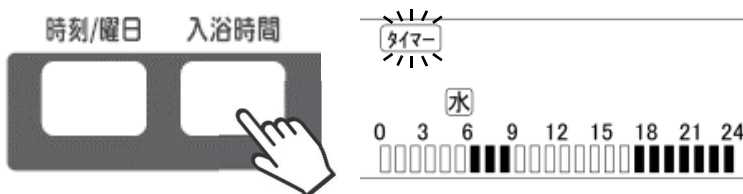


4. **▲あつく**ボタンを押し、入浴時間バーを  
9:00に合わせ、**設定**ボタンを押します。



5. 3～4を繰り返し、17:00～24:00も同様に設定します。

## 6. 最後に入浴時間ボタンを押し 確定します。



※設定途中でキャンセルしたい場合は、**解除**ボタンを押してください。

※15 秒間ボタン操作がなければ、設定キャンセルになります。

※予約時間外でも保温機能により本体が運転します。

※予約開始時刻に設定温度に到達するよう、開始時刻の 2 時間前から加温運転を行います。

※予約時間外に入浴する場合は、下記の 24 時間運転設定をご使用ください。

### ■ 予約運転時間の確認のしかた

**入浴時間**ボタンを押し、**▲あつく**ボタンで曜日ごとの設定を確認してください。

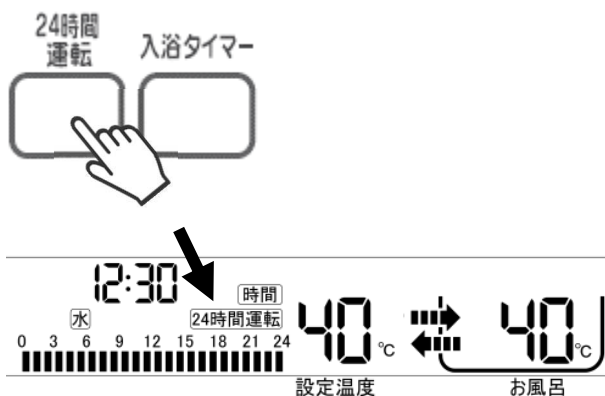
**解除**ボタンで戻ります。

## 24 時間運転設定

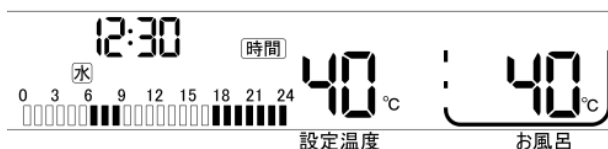
予約運転時間外に運転する時に使用します。

### 1. **24 時間運転**ボタンを押します。

→液晶画面に『24 時間運転』が  
点灯し、運転開始します。



### 2. 再度 **24 時間運転**ボタンを押すと、 予約運転に切り替わります。



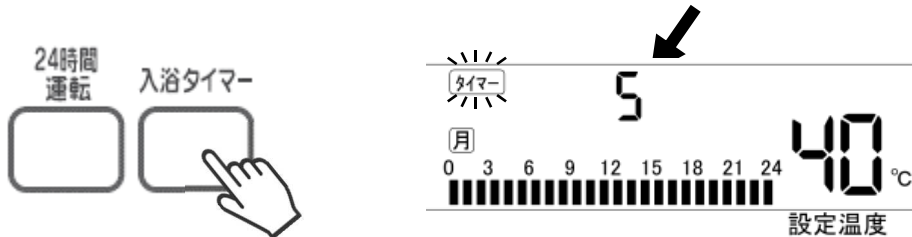


## 入浴タイマー

入浴時間のカウントダウンタイマーです。半身浴などにご利用ください。

5分刻みで5～30分の範囲で選択できます。カウントが終了するとお知らせ音が鳴ります。

1. **入浴タイマー** ボタンを長押し、設定したい時間が表示されたらボタンを離します。



**入浴タイマー** ボタンを押し続けると  
5→10→15→20→25→30→5 と表示が  
切り替わります。

2. **入浴タイマー** ボタンを離すと設定したタイマーのカウントダウンが開始します。  
タイマーが0になるとお知らせ音が鳴ります。  
カウントダウン中に **入浴タイマー** ボタンを押すと、タイマーはキャンセルされます。

## 滅菌時間の設定方法

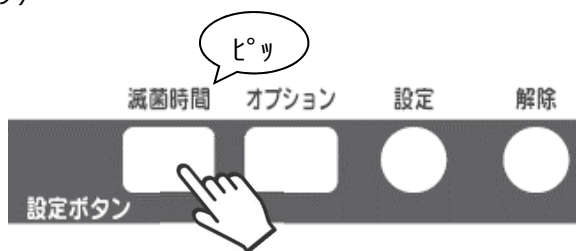
塩素薬液注入装置をオプションで取り付けただけの場合に設定します。

電源が【入】のとき、滅菌運転時刻の 00 分ごとに滅菌時間分だけ薬液注入装置が作動します。

(薬液注入装置が作動中は、循環ポンプも作動します)

### ■ 滅菌時間設定

1. **滅菌時間**ボタンを **2 秒間**長押しします。



2. **▲あつく**ボタンまたは**▼ぬるく**ボタンを押し  
滅菌時間を設定します。



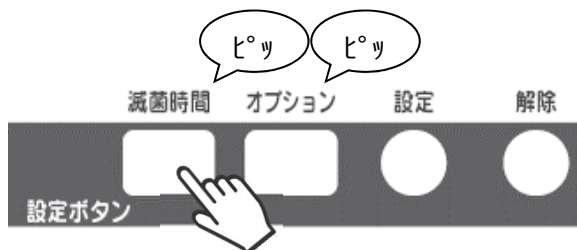
3. **設定**ボタンで確定します。

※滅菌時間の初期設定は 10 分です。必ず 10 分以上の設定をして下さい。

### ■ 滅菌運転時刻設定

1. **滅菌時間**ボタンを **3 秒間**長押しします。

※滅菌時間が表示されても押し続けてください。



2. **▲あつく**ボタンまたは**▼ぬるく**ボタンで、曜日を選択し**設定**ボタンで確定します

※1 週間同じ時間設定にする場合、▼ぬるくボタンを 1 回押すと月～日曜日を一括で設定することができます。

3. **▲あつく**ボタンまたは**▼ぬるく**ボタンを押し、開始時間を合わせ**設定**ボタンで確定します。

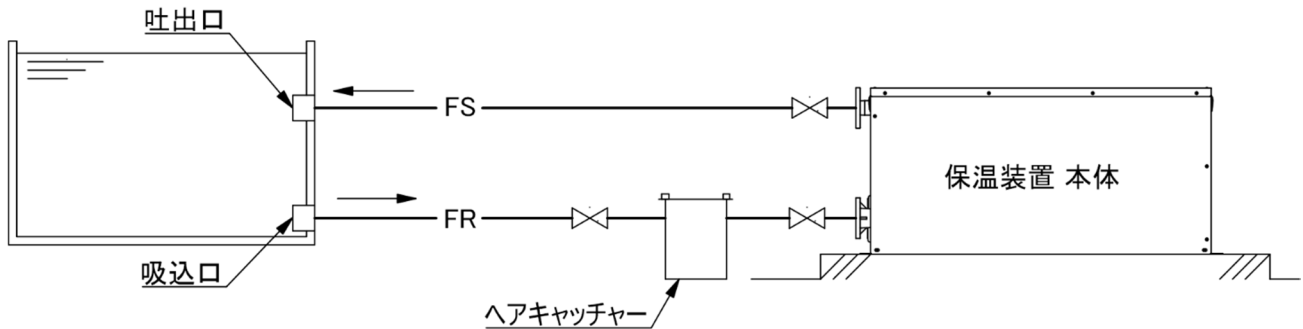
4. **▲あつく**ボタンまたは**▼ぬるく**ボタンを押し、終了時間を合わせ**設定**ボタンで確定します。

5. 滅菌運転時刻を複数入力する場合、3～4 の作業を繰り返します。

6. 滅菌運転時刻設定後、**滅菌時間**ボタンで確定します。

## 浴槽水の交換

浴槽水の交換は、**必ず 1 日に 1 回以上**おこない、浴槽内の清掃もおこなってください。



1. コントローラー、または操作パネルの**電源**ボタンを押し、電源を【切】にします

2. 浴槽水を抜き、浴槽、ヘアキャッチャーの清掃を行います

3. 浴槽水面が吐出口より上になるようにお湯を張ります

浴槽の排水栓がしっかり閉じていることを確認してください。

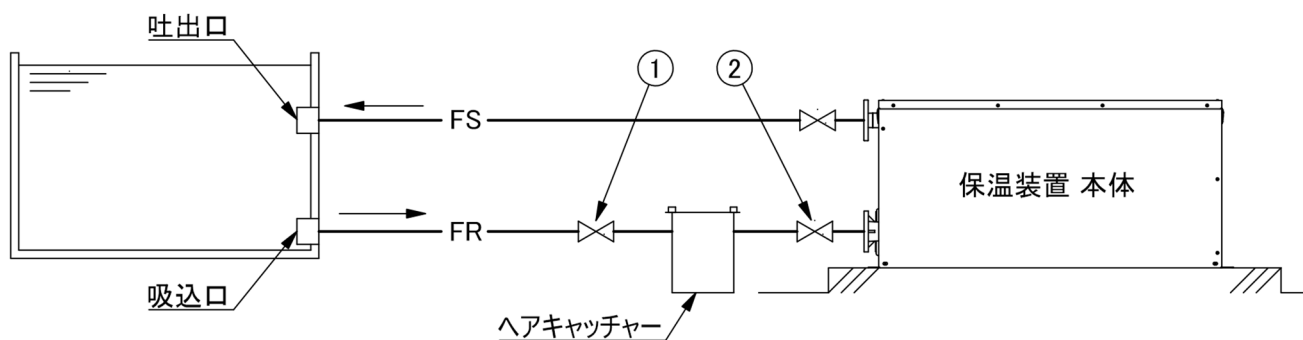
4. コントローラーの**電源**ボタンを押し、正常に運転することを確認します

予約運転時間以外は、**24時間運転**ボタンを押し運転確認をして下さい。

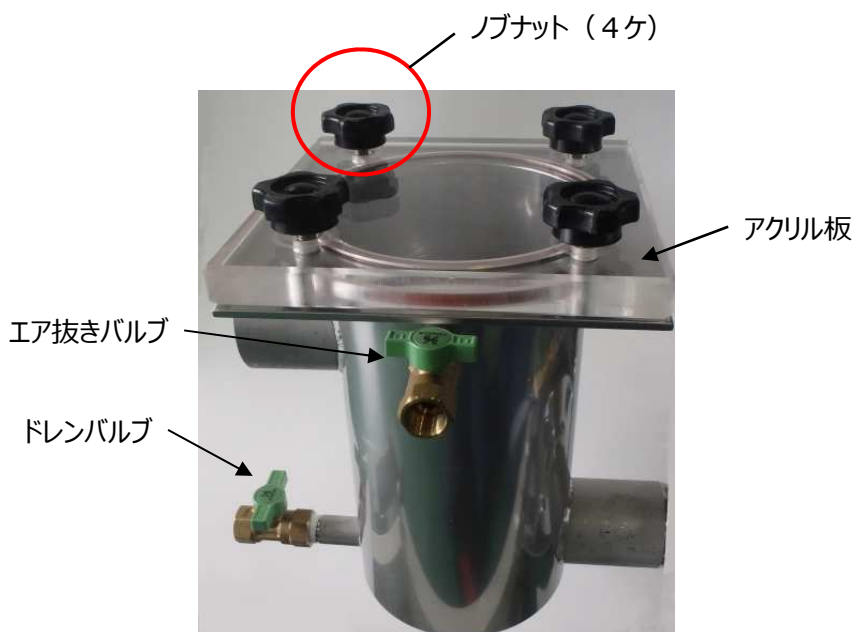
※運転再開時に、配管内にたまったエアが抜けるまで若干時間がかかる場合があります。

※運転再開時は、お湯が循環していることを確認してから温度設定してください。

## ヘアキャッチャーの清掃

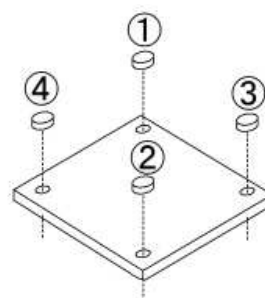


1. コントローラーまたは操作パネルの電源ボタンを押し、電源を【切】にします。
2. 浴槽水を抜かずに清掃する場合、ヘアキャッチャー前後のバルブ①、②を閉じます
3. ヘアキャッチャーのドレンバルブ、エア抜きバルブを開き、ヘアキャッチャー内の水を抜きます



### 6. ヘアキャッチャーのノブナットを回して外します

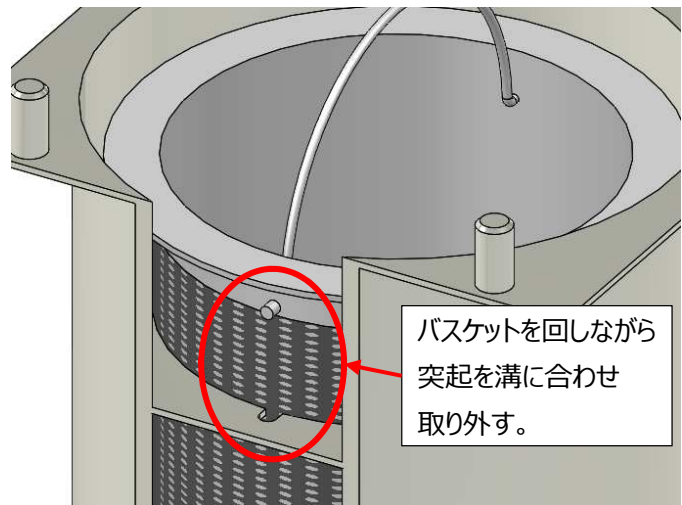
※対角線で順番にノブナットをゆるめてください。



## 7. アクリル板を外し、バスケットとヘアキャッチャー内部を清掃してください

ヘアキャッチャー内側の溝に、バスケットの取っ手先端の突起がはまっています。

バスケットの突起が溝に合うようにバスケットを回しながら外してください。



## 8. バスケットを元に戻し、ドレンバルブとエア抜きバルブを閉じてください

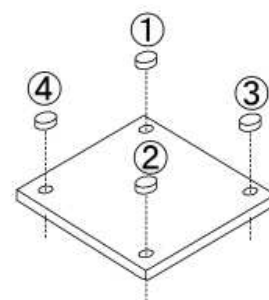
## 9. ヘアキャッチャー内に水を溜めた後、アクリル板を元に戻してください。

※ヘアキャッチャー内は満水にしてください。

※アクリル板の溝に Oリングがはめこまれているのを確認してください。



## 10. 対角線で順番にノブナットを締めてください



## 11. ヘアキャッチャー前後のバルブ①及び②を開けてください

## 12. コントローラー、または操作パネルの電源ボタンを押して運転を再開してください

※運転再開時に、配管内にたまったエアが抜けるまで若干時間がかかる場合があります。

※運転再開時は、お湯が循環していることを確認してから温度設定してください。

## 塩素薬注器 エアーの抜き方

浴槽水の塩素濃度が上がらない場合、薬注器がエアを嚙んでいる可能性があります。  
その際は、下記の要領でエアを抜いてください。



No.	名称	機能
①	薬液タンク	薬液を入れておくタンクです
②	薬注ポンプ	薬液を注入するポンプです。下部の操作盤で設定できます
③	タンク残量メモリ	薬液の残量が確認できます
④	エア抜きバルブ	薬注ポンプ内のエアを抜きます
⑤	サクシヨンバルブ	開けることで薬液タンクに入っている液をポンプ側に送ります
⑥	ドレンキャップ	薬液タンクの液を排水できます

### 1. 薬注器のタンク内に塩素を補充する

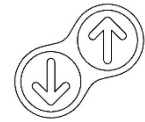
タンク残量メモリ③を見て薬液が入っていなかったら補充してください。  
※薬液は薄めたりせず、原液のまま補充してください。

### 2. 薬注タンクのバルブを開ける

サクシヨンバルブ⑤を、全閉状態から『開』方向へ 1.5 回転させます  
※開け過ぎると薬液が漏れる場合があります。ご注意ください。

### 3.薬注ポンプ内部のエアを抜く

- (1) エア抜きバルブ④を、全閉状態から 1.5 回転 緩めます。
- (2) 薬注ポンプの『↑』『↓』キーを同時押しして強制運転させます。  
「300」と表示され、薬注ポンプが最大出力で動きます。



『↑』『↓』キー

※薬液ポンプに電源が入ってない場合は、コントローラーで時間表示を00分に調整してください。

- (3) ホースに薬液が流れ始めたらエア抜きは完了です。  
『↑』『↓』ボタンを離すと、数値は戻ります

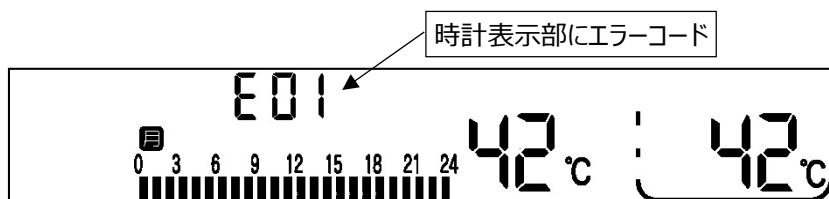
### 4.エア抜きバルブ④を必ず締める

#### 注 意

- ※ 薬液は3ヶ月以内に使い切ってください。経年劣化によって塩素濃度は下がっていきます。
- ※ 薬液が肌や衣服に付着した場合は、速やかに洗い流してください。

## エラー表示について

コントローラーにエラーコードが表示された場合は、それぞれの方法で対処してください。  
対処をしても直らない場合は販売店に連絡してください。



エラーコード	症状	原因	対処方法
E01	運転停止	・循環水量が低下している ・ポンプの異常 ・フロースイッチ内の詰まり	配管内のエア抜き、ヘアキャッチャーの汚れなど、循環を阻害するものを取り除いてください。
E02	温度が上がらない	サーミスタ(温度センサー)異常	販売店に連絡してください。
E03	浴槽水が熱い	浴槽水が 47℃以上になっている	給水して 45℃以下まで温度を下げてください。
E04	運転停止	浴槽水が 50℃以上になっている	補給水温度が高すぎないか確認してください。
E06	運転停止	循環ポンプが過熱している	浴槽水が循環しているか確認してください。
E08	ポンプ・ヒーター停止	浴槽水位が濁水水位以下になっている	給水して水位を上げてください。 (濁水解除水位まで上昇すると自動復帰します)
E09	運転停止	水位センサーの異常	販売店に連絡してください。
E10	運転停止	制御基板の異常	販売店に連絡してください。
E11	運転停止		
E12	運転停止	補給水弁 A の異常	販売店に連絡してください。
E13	運転停止	①排水栓が抜けている	①排水栓を閉じてください。
E15		②補給水が供給されていない	②補給水システムの水量を確認して下さい。
E17		③水位センサーの異常	改善されない場合は販売店に連絡してください。
E14	運転停止	補給水弁 B の異常	販売店に連絡してください。
E16	運転停止	湯張り用電動弁の異常	販売店に連絡してください。
E18	運転停止	排水用電動弁の異常	販売店に連絡してください。
(コントローラー-消灯)	電源が入らない	①ブレーカーが落ちている ②浴槽水が 55℃以上 ③コントローラーの通信異常	①ブレーカーを確認してください。 ②給水して 40℃以下まで温度を下げてください。 改善されない場合は販売店に連絡してください。

- エラー表示の解除方法：エラー原因を取り除いてからコントローラーの解除ボタンを 2 秒長押し、または制御盤操作パネルの警報解除ボタンを押してください。

## 浴槽水が濁る・臭う

配管内が汚れている可能性があります。配管洗浄を行ってください。



## 保証とアフターサービス

### ■保証書(別添付)

- ・本体と同送している保証書に必要事項を記入の上、販売店にお渡し下さい。
- ・保証書の写しは取扱説明書と一緒に大切に保管してください。

保証期間	設置日から 1 年間
------	------------

### ■保証期間中は

- ・保証書の規定に従って出張修理いたします。
- ・修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の提示がないと保証対象外となる場合があります。

### ■保証期間が過ぎているときは

- ・定期的にメンテナンスを行わないと思わぬ事故の元になりますので、定期保守契約をお勧めいたします。
- ・診断をして修理できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- ・修理料金は次の内容で構成されています。


技術料	診断・修理・調整点検などの費用	※点検・診断のみでも有料となる事があります。
部品代	部品および補助材料代	
出張料	技術者を派遣する費用	

### ■補修用性能部品の保有期間

- ・当社は、この製品の補修用性能部品を製造打ち切り後 10 年保有しています。
- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ■ご不明な点や修理に関するご相談は

- ・「お買い上げの販売店」か、当社ご相談窓口にご相談ください。

お客様ご相談窓口		
サイエンス お客様窓口		0120-2641-24 受付時間 9:00～17:30(土日祝日は除く)

### ■修理を依頼されるときは

- ・「困ったときは・・・」(P.24) でご確認のあと、直らないときは制御盤内の漏電遮断器を切り、お買い上げの販売店へ製品名・型式・故障の状況をご連絡ください。

販売店名	:	
電話	:	— —
工事(設置)業者	:	
電話	:	— —
設置日	:	年 月 日

●製品名	: 浴槽保温装置
●型式	: SHSC-H
●製造番号	: SC—
●故障の状況	: できるだけ具体的に







**サイエンス株式会社**

製品改良のため、予告なく仕様その他を変更する事があります。



0120-2641-24

〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2-15-10 TEL:048-665-7733

URL:<http://www.science-inc.jp/>

Ver.1.01